

平成 27 年 4 月 10 日

各 位

株式会社 紀陽銀行

「地域中核企業活性化ファンド」への出資について

株式会社紀陽銀行（頭取：片山 博臣）は、株式会社地域経済活性化支援機構（以下「REVIC」という。）の子会社が設立・運営する「地域中核企業活性化ファンド」（以下「本ファンド」という。）に出資しましたのでお知らせいたします。

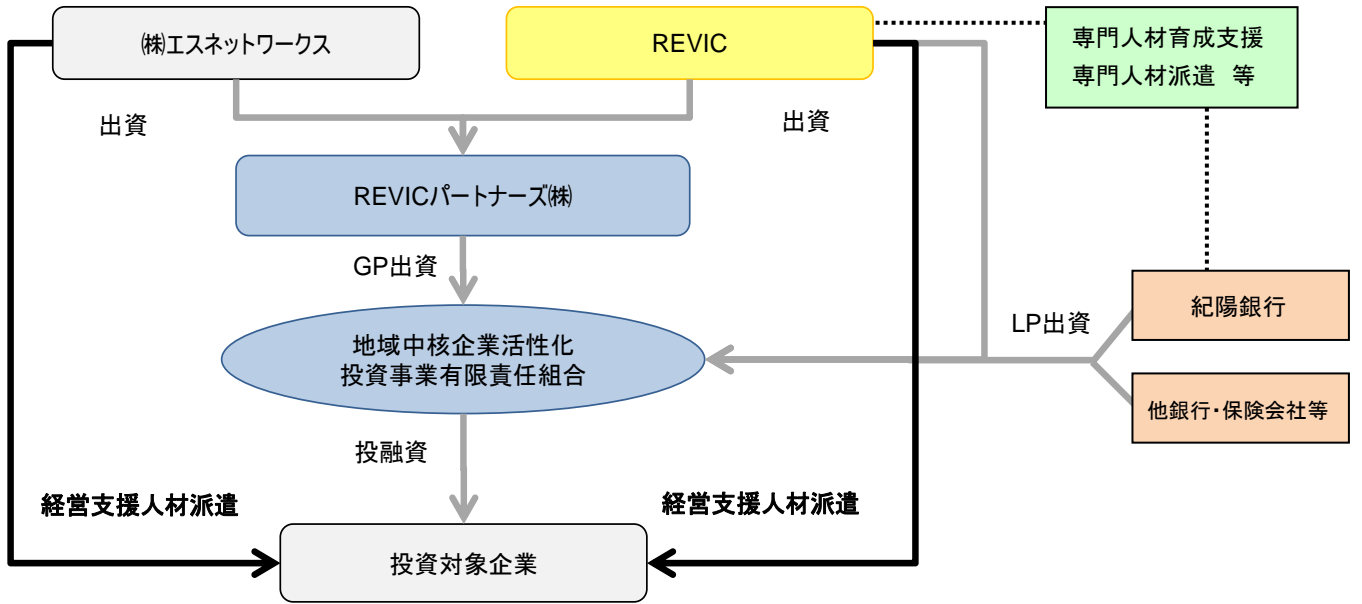
本ファンドは、政府が掲げる「地方創生」のテーマの1つである「地域の中堅企業等を核とした戦略産業の育成」のために、地域の核となる企業の成長支援や早期経営改善等を資金及び人材の両面から支援することを目的としております。主たる対象事業者は、潜在的競争力（有用な経営資源）がある一方、業績改善若しくは新事業進出・事業転換・新工場建設・M&A 等による事業構造改革を行う意欲又は成長意欲を有する国内中堅企業としています。また、投融資形態は、主に優先株等を想定しています。

当行は、平成 27 年 3 月 23 日に策定・公表した「第 4 次中期経営計画」（平成 27 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）の主要テーマの1つとして、『対取引先』と『対地元地域』という2本柱による『地域活性化への貢献』を掲げており、今後は、本ファンドやREVICが有する専門性の高い知見を最大限活用することによって、地域の事業者の皆様へのコンサルティング機能を強化し、地域雇用の拡大など地域経済の活性化により一層貢献してまいります。

【本ファンドの概要】

名称	地域中核企業活性化投資事業有限責任組合
設立時ファンド金額	240.5 億円（うち当行出資額 5 億円）
ファンド総額（予定）	300.5 億円（上限）
設立日	平成 27 年 4 月 10 日
存続期間	約 7 年間
業務運営者	REVIC パートナーズ株式会社

【本ファンドのスキーム】



以上

<ご参考>

当行が出資するファンド一覧

①紀陽6次産業化ファンド

- 目的: 6次産業化を通じて地域の農林水産分野の成長を支援し、関連する産業と連携して地域の活性化を図る。
- 出資時期: 平成26年1月 ○存続期間: 約15年間

紀陽銀行 出資額: 3.9億円
他出資者 (株)農林漁業成長産業化支援機構
(株)みずほ銀行
紀陽リース・キャピタル(株)

紀陽6次産業化ファンド
ファンド総額 10億円

業務運営者
紀陽リース・キャピタル(株)

②わかやま地域活性化ファンド

- 目的: 地域経済への波及効果が高い観光産業への支援により、地域経済の活性化および雇用の確保を目指す。
- 出資時期: 平成26年1月 ○存続期間: 約8年間

紀陽銀行 出資額: 9.3億円
他出資者 きのくに信用金庫
新宮信用金庫
紀陽リース・キャピタル(株)
REVICキャピタル(株)

わかやま地域活性化ファンド
ファンド総額 10億円

業務運営者
紀陽リース・キャピタル(株)
REVICキャピタル(株)

③地域ヘルスケア産業支援ファンド

- 目的: 地域におけるヘルスケア産業の創出・支援を図る。
- 出資時期: 平成26年11月 ○存続期間: 約7年間

紀陽銀行 出資額: 3億円
他出資者 REVIC・銀行等

地域ヘルスケア産業支援ファンド
ファンド総額 100億円

業務運営者
REVICキャピタル(株)
(株)AGSコンサルティング

④ルネッサンスファンドVI

- 目的: 金銭債権買取等による債務の軽減を図るとともに、継続的な経営支援を行い、中小企業再生を支援する。
- 出資時期: 平成25年10月 ○存続期間: 約7年間

紀陽銀行 出資額: 10億円
他出資者 (独)中小企業基盤整備機構
銀行等

ルネッサンススファンドVI
ファンド総額 91.5億円

業務運営者
ルネッサンスキャピタル(株)

⑤関西広域中小企業再生ファンド

- 目的: 金銭債権買取等による債務の軽減を図るとともに、継続的な経営支援を行い、中小企業再生を支援する。
- 出資時期: 平成25年12月 ○存続期間: 約8年間

紀陽銀行 出資額: 2億円
他出資者 (独)中小企業基盤整備機構
銀行等

関西広域中小企業再生ファンド
ファンド総額 33億円

業務運営者
REVICキャピタル(株)
ルネッサンスキャピタル(株)